



形成外科 のご案内



整形外科とは、人間が歩く・座るなどの日常の運動をする上で支障となる病気、つまり、骨・関節・筋肉などの病気を扱います。

これに対し**形成外科**は、主に**体の表面の機能や形態**など日常生活を送るために支障となる病気を治療し、社会復帰を助けたり、生活の質を向上させることが主な役割です。

形成外科の主な治療対象は、

- 1 **外傷（きず）・ケガ**：特に顔面や手指の外傷、切り傷や、ぶつけてできた傷などの創傷ケアはまさに専門分野です。傷跡についてもご相談下さい
- 2 **熱傷（やけど）**：軟膏処置だけで済む浅いやけどから、植皮手術を必要とするような深いやけども担当します。
- 3 **顔面骨骨折**：顔面骨の骨折は形成外科が専門です。鼻骨、頬骨、下顎骨などの骨折。
- 4 **皮膚・皮下腫瘍（できもの）**：あざ、ほくろ、しこり（粉瘤・脂肪腫）などのできものは大きさや深さを判断し手術などの治療法を検討します。
- 5 **難治性潰瘍**：なかなか治らない傷を難治性潰瘍と言ひ、床ずれもここに含まれます。
- 6 **眼瞼下垂**：まぶたが、上がりにくく眼が十分に開きにくい状態で、先天的なものから加齢による筋力の低下でも見られます。
- 7 **腋臭症（多汗症）**：「わきが」とも呼ばれ、皮膚のアポクリン腺から分泌される汗が強い臭いを出すことです。
- 8 **陥入爪（巻き爪）**：爪が肉に入り込み感染を引き起こすため、抜爪という処置をします
- 9 **タコ（胼胝）**：足などにできるタコを削ります。靴のご相談も応じます

・・・などを扱います。

お問い合わせは「患者・家族相談室」

お電話でも直接来室でも結構です

平日 月～金 9:00～16:00 ☎ 0465-63-2211

以上のような症状でお困りの方は、**形成外科**までご相談ください。